

## 【演題登録ファイル】

演題登録は期間内に事務局メールアドレス [neurosurg.ao@twmu.ac.jp](mailto:neurosurg.ao@twmu.ac.jp) までご送信いただきますようお願い申し上げます。

演題名、演者・共同演者、所属、演題名(英文)、演者・共同演者(英文)、所属(英文)、抄録本文(全角 800 文字まで)の順にご記入ください。なお、ご所属が複数ある場合には、お名前の後ろに(1) (2)のように括弧をつけた数字を用い、ご所属の前に同様の数字で示してください。記入例を参考にして、下記の順でご記入ください。

書式は、12pt で日本語フォントは MSP 明朝、英語フォントは Times New Romans をご使用ください。

## 【記入例】

### 演題区分:16

希望発表形式(ひとつ以上可): ●一般演題 ○シンポジウム ●パネルディスカッション○ポスター

再発三叉神経痛の手術

広田健吾(1)、谷茂(1) 高橋裕一(1)、菊池麻美(1)、木附宏(1)(2)

(1)東京女子医科大学東医療センター 脳神経外科、(2)戸田中央総合病院

Surgery for the recurrent trigeminal neuralgia

Kengo Hirota(1), Yuichi Takahashi(1), Mimi Kikuchi(1), Hiroshi Kizuki (1)(2)

(1)Tokyo Women's Medical University Medical Center East, (2)Toda Central General Hospital

目的:MVD 手術後の再発時、再度 MVD を選択するか判断は難しい。当科では薬物や他の治療でコントロールされず、痛みが典型的な要素を含む場合には、積極的に手術を施行してきた。今回これらの症例を検討した。

対象・方法:2007 年 4 月から 2013 年 5 月までに三叉神経痛に対する MVD127 例のうち 9 例が再発例であった。当科ではすべての MVD 患者を prospective に database 化しており、これをもとに検討を行った。

結果:9 例の年齢は平均 59 歳(26-81 歳)、男性 4 例、女性 5 例であった。再発部位は右側 6 例、左側 3 例、痛みの領域は三叉神経第 1 枝 1 例、2 枝 4 例、3 枝 2 例、1 枝と 2 枝 1 例、2 枝と 3 枝 1 例となった。初回から再発まで平均 5.2 か月(0-14 か月)、初回手術から今回の手術まで平均 30 か月(1-96 か月)となった。1 例は過去に 2 回の MVD が行われ、1 例は 2 回 MVD 後ガンマナイフが行われていた。当科で初回手術を行ったのは 2 例であった。3 例は初回手術後に顔面の知覚障害を認めた。責任病変は、prosthesis に用いられた異物 4 例、静脈 4 例、上小脳動脈+静脈 1 例であった。再発手術直後は全例痛みが消失したが、平均 2 年の経過観察で 1 例に再発したが投薬にてコントロールできている。顔面の知覚障害は 2 例が新たに認めたがその他の合併症はなかった。

結語:再発三叉神経痛の手術は有効である。再発時に手術所見から初回手術時に大きなテフロンは用いず transposition を行う。典型的な動脈があっても REZ に静脈が存在する場合には処理をする。以上の 2 点を心がけるべきと考えた。